

戦

評

大会名 JAカップ 第34回福岡県選抜バレーボール小学生大会

男子・決勝

期日: 2022年 11月 13日(日)

会場: 福岡市民体育館

ファーストレフェリー: 山下 遼

セカンドレフェリー: 鹿毛 達也

スコアラー: 奥田 大介

補助員: 石島男子ジュニア

鞍手ジュニア

バレーボール

2

(21 - 15
23 - 21
-)

0

粕屋JVBC男子

試合時間 0 時間 40分

1セット目、鞍手1番 國山選手のサーブから、4番田代、5番中村両選手のスパイクと、相手チームのスパイクミスが重なり9-0とスタートダッシュが決まり、鞍手優勢でのゲーム展開となり、粕屋も中盤追いつけるも、そのまゝ21-15で鞍手が先取した。

2セット目は、1セット目と打って変わり、粕屋2番 浅見、4番原田両選手のスパイクが決まり、波に乗ると、8-1とリードを広げた。しかし、中盤にさしかかると、鞍手5番中村選手ヘトスが集まると、スパイクとブロックで徐々に追いつき、終盤では、4番田代選手の連続サーブミスで同点に追いつき、粕屋も粘りを出したが、最後は鞍手の長いスパイクが決まり、優勝を飾った。

※ 7~10行にまとめること。

戦評者:

岸川 秀輝

戦

評

大会名 JAカップ 第34回福岡県選抜バレーボール小学生大会

女子・決勝

期日: 2022年 11月 13日(日)

会場: 福岡市民体育館

ファーストレフェリー: 篠島 昌光

セカンドレフェリー: 原田 寛

スコアラール: 石原 和子

補助員: 荻木

碓井ジュニアVBC 2 [21 - 15 / 21 - 18 / -] 0 鞍手JVC

試合時間 〇 時間 41分

女子決勝は、お互いの戦略を熟知している筑豊同志と対決。鞍手の1番志村選手のサーブでスタートしたが、碓井の1番斎藤選手のスパイクで切る。初盤は鞍手の4番山倉選手、碓井の1番斎藤選手の対決で互角の展開となる。中盤から終盤にかけて西エースの気迫のこもった攻撃で点を取り合ったが、碓井の4番隅坂選手のサーブで流れを掴んだ。碓井が21-15で1セット目を先取した。2セット目は鞍手4番山倉選手の強列なスパイクでスタートしたが、碓井1番斎藤選手、4番隅坂選手のスパイクで応戦するも鞍手4番山倉選手のスパイクと2番平川選手のサーブで9-4とリードを広げた。中盤は鞍手が流れを掴むが、碓井1番斎藤選手のサーブと強打のコンビからの攻撃でB-13と追いつく。その後一進一退の攻防から、碓井が一歩抜け出し、最後は碓井1番斎藤選手の巧みなスパイクが決まり、21-18で碓井ジュニアVBCがセットカウント2-0で優勝した。

※ 7~10行にまとめること。

戦評者: 都甲 和彦

戦

評

大会名 JAカップ 第34回福岡県選抜バレーボール小学生大会

混合・決勝

期日: 2022年 11月 13日(日)

会場: 福岡市民体育館

ファーストレフェリー: 不動 忠輝

セカンドレフェリー: 茂田 工三

スコアラー: 平 竜也

補助員: 福岡地区

企救丘ジュニア
バレーボールクラブ 2 (24 - 22 / 5 - 21 / 15 - 8) 1 江川青葉ジュニア

試合時間 0 時間 54分

北九州地区同士のカードとなった混合決勝戦。江川青葉 1番坂本のカ強いサーブで幕を明けた。1セット目序盤両チーム息の取り合い。途中江川青葉 6番奥本のサーブで崩し、3番増田のブロックで6連続ポイント。しかし企救丘 7番本野のサーブでポイントを重ね追いつける。お互い譲らぬ点を積み上げたが、2セットの末1番久保のブロックポイントで企救丘が1セット目を先取った。2セット目江川青葉がスパイク、ブロックで連続ポイントを増田のサーブから多彩な攻撃を繰り出す。12連続ポイント最後まで勢いは止まらぬ2セット目を江川青葉が勝ち取った。3セット目企救丘 1番久保のスパイクが決まり、続けてサーブポイント。6番奥村の女子リーグも相手も6連続ポイント。江川青葉が先導するも、企救丘が逃げ切り、自身優勝を飾った。

※ 7~10行にまとめること。

戦評者: 瀧川 元三